基本情報



【年 齢】 41歳 【出身地】 愛知県津川市 【転出元】 愛知県津川市 【前 職】 会社員 【活動時期】 R2.4~R5.3.31 (3年目)

協力隊に応募したきつかけ

阿南市新野町では「平時は通常の民泊施設、災害時には避難所」とする「シームレス民泊」が全国初めて開始され他地域です。海から離れた場所にある新野町は防災のまちとして様々な活動をする一方、四国遍路22番札所「平等寺」がある門前町でもあります。民泊に興味があり、また地域での活動に興味があったため応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

今年度で任期満了で退任することから、阿南市へ定住するために、協力隊での活動を活かして自身でも民泊を開業する予定で準備しています。また、地域の困りごとをなくし、更に生業につなげられるよう中小企業診断士の資格取得を目指して勉強中です。

活動内容

●防災への取り組み

新野町は海岸線から離れた地域にあり、南海トラフ大地震時の津波被害はないとされる地域です。そのため、隣接する津波被害が予想される地域からの避難場所としても考えられていますが、徒歩で避難できる道を整備することを取り組んでいます。

整備後は、海岸地域の住民からは「これで安心になった」と喜んで頂けたことや、地域のおばあちゃんが「何かあったときは逃げれんとあきらめとったけど、整備してくれたおかげで避難しようと考えなおした」という言葉をいただいて、とてもうれしかったです。

今年、防災士の資格も取得したので、協力隊を退任してからも地域の一員として地域を守る存在でありたいです。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) sien@anan.i-tokushima.jp (電話番号) 0884-22-7404 【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

https://peraichi.com/landing_pages/view/seamlessvacationrentals/